

令和 8 年産 小麦生育概況

生育基本調査における出穂期の予測

群馬県農業技術センター 稲麦研究センター
令和 8 年 3 月 24 日

- ・ 幼穂形成始期は平年より 1 日遅れたが、節間伸長開始期は平年より 4 日早まった。
- ・ 1 か月予報では気温が高い確率 80% であり (3/19 気象庁)、**出穂期は平年並み～早まる**と予測される。

出穂期の予測 (3 月 24 日現在)

	今後の平均気温が 平年比 -1°C の場合	今後の平均気温が 平年並の場合	今後の平均気温が 平年比 $+1^{\circ}\text{C}$ の場合
出穂期予測	4月20日	4月18日	4月16日
前年差 (予測)	並	2 日早	4 日早
平年差 (予測)	1 日遅	1 日早	3 日早

※ 予測は、過去の出穂期と気象条件から算出する生育速度とその積算値である発育指数に基づく
※ 関東甲信地方 1 か月予報 (3/21~4/20) : 平均気温は高い確率 80% (3/19 気象庁発表)

調査結果

生育ステージ	本年	前年	平年	前年差	平年差
幼穂形成始期	3/2	3/3	3/1	-1	+1
節間伸長開始期	3/15	3/19	3/19	-4	-4

※ 平年は平成 28 年産~令和 7 年産の平均

生育基本調査の耕種概要

品種 : さとのそら
播種期 : 令和 7 年 11 月 14 日 播種量 : 100 粒/m²
播種法 : 畦間 60cm、条間 12cm、2 条寄せ畝テープシーダー
施肥量 : 基肥 N 量 0.6kg/a (磷加安 486 号)
追肥 N 量 0.2kg/a (硫安) (3/2)



生育状況 (3 月 16 日)